

当校の学生が、全国版看護雑誌に紹介されました！！

メチカルフレンド社の月刊誌クリニカルスタディ（8月号）に当校の学生が紹介されました！！

「先輩看護学生が、実習での経験や思い出を看護学校1年生に語るコーナー」です♪
 当校の学生4名が、今までの実習で印象的だった出来事と、1年生の夏休みから次の実習までにやっておくべきことを語っています♡
 ぜひ、雑誌を手に取りご覧くださいーい(^▽^)/



先輩に聞いてみた 実習 Story File

ストーリーファイル



先輩看護学生が、実習での経験や思い出を1年生の皆さんに語るコーナーです。今回は、今までの実習で印象的だった出来事と、1年生の夏休みから次の実習までにやっておくべきことをお話ししました。

取材：「Clinical Study」編集部
編集協力：渡部 美穂子

【今までの実習で印象的だった出来事は何かですか？】

● 看護職者*のある患者さんが何かを伝えようとしてくれているのに、なかなか聞き取れず思うようにコミュニケーションもとれなかったことです。この経験がきっかけとなり、以降の実習では患者さんとのコミュニケーションをより意識するようになりました。また、入浴できない患者さんに沐浴実習を行い、「気持ち良い」と言葉をいただいたことも印象に残っています。こんなふうに、言葉に繋がらぬ言葉をいただくことを一つの目標にしていたので、達成感を感じました。

● 私も患者さんに足浴を行った際に、とてもリラックスした様子で「気持ちよくなってすっきりする」と言っていたことが印象に残っています。その方は呼吸の苦しさがあり酸素吸入をしていたため、入浴が難しい状態でした。いつもベッドで横になっていたため、少しでも気分転換になればいい、足浴での足浴を提案しました。足浴に加え、廊下になったことで部屋の景色が違って見えることにも喜んでいただき、今後は患者さんの自立を促せる援助を取り入れていきたいと思いました。

● 寝たきりで発声が困難な患者さんが、声を出して自分の意思を伝えようとしてくれたことです。その方は自身の受け持ちではなくグループメンバーの受け持ち患者さんでしたが、3人1組で行うシフト交換の際にかかわることがありました。一歩懸命コミュニケーションをとろうとしてくれるだけでなく、床転換の際には自分から身体を動かすなど、私たち看護学生に協力してくださる気持ちも伝わりました。胸を打たれました。

● 実習の最終日に患者さんからいただいた「がんばってくださいね」という励ましに感謝しています。初めての実習で、日によって状態の変化が大変だったためコミュニケーション面でまだうとも多く、自分の看護技術の未熟さを日々実感していました。そんななかでの励ましはとてもうれしく、やる気が湧いてきたことを覚えています。

* 患者の病状の経過や検査値、薬、採血などについて

今月の先輩

JJA 新潟厚生連中央看護専門学校の2~3年生の皆さん

夏休みをむかえる1年生に向けてのメッセージ

● 01. 日中組
夏休み明けは1年生と2年生の交流も大切ですね。自分たちが頑張ってきたことを、先輩から聞いてもらい、モチベーションを上げていきましょう！

● 02. 日中組
夏休み明けは1年生と2年生の交流も大切ですね。自分たちが頑張ってきたことを、先輩から聞いてもらい、モチベーションを上げていきましょう！

● 03. 日中組
夏休み明けは1年生と2年生の交流も大切ですね。自分たちが頑張ってきたことを、先輩から聞いてもらい、モチベーションを上げていきましょう！

● 04. 日中組
夏休み明けは1年生と2年生の交流も大切ですね。自分たちが頑張ってきたことを、先輩から聞いてもらい、モチベーションを上げていきましょう！

School Profile



JJA 新潟厚生連
中央看護専門学校
〒951-8513
新潟県新潟市中央区西堀町2-1-1
TEL: 025-226-2231

〒951-8513 中央には2年生、新入生向けに図書室が設けられており、読書会も開催しています。また、中央には2年生、新入生向けに図書室が設けられており、読書会も開催しています。

